

令和3年度 学校関係者評価委員会結果

新型コロナウイルス感染拡大防止への対策として、学校評価委員会は、書面にて開催し、委員から意見等を聴取した。

1 資料送付日

令和4年3月4日（金）

2 意見聴取期間

令和4年3月4日（金）から18日（金）

3 委員

	氏名	所属
委員長	高橋 憲	北上市黒沢尻4区自治会長
副委員長	石川 仁	本校同窓会長
委員	小原昌江	北上市子育て支援課課長
委員	菊池孝幸	北上市高齢者福祉施設長代表
委員	藤田里香	本校後援会長

（専修大学北上福祉教育専門学校出席者：学校長 六本木郁子、保育科長 磯貝友恵、福祉介護科長 白澤宏明、保育科専任講師 熊谷 賢、福祉介護科専任講師 鈴木早苗、事務長 阿部大志）

4 提出された意見等

■高橋委員

先生方の評価が少し厳しめに出ているのではないかと思いますし、感染症の影響で自己評価項目の1-2、3-4・8・9、5-5、10-2など評価が厳しく出ているのはやむを得ないことと思われます。

反面、学生の学校評価がほとんどの項目で平均値を上回っていることは、先生方の苦勞が学生たちに好感を持たれていることのあらわれと思います。学生あつての学校ですので、このことが一番重要な点と思っています。

■石川委員

・自己評価項目1について

ネットなどメディアをうまく活動しながら情報発信を強化していただければと思います。

・自己評価項目2、3について

オンライン授業の経験は、今後遠方の学生獲得にも生きてくると思いますので、期待したいです。

・自己評価項目4について

資格取得率の向上が見られていてよかったです。留学生の授業や指導は難しいかもしれませんが、オンラインで自動通訳機能などがあれば有効に使っても良いかもしれません。

・自己評価項目5について

コロナ禍での支援は難しかったとは思いますが、学校独自のマニュアルを作り実習前のアルバイト中止など施設にも配慮していて施設としても安心材料になったと思います。

・自己評価項目6について

施設設備は他にも引けを取らないほど充実してきていると思います。(もっと施設設備費が高くても良いかもしれません。)

防災体制の整備は主にどの辺が足りないと感じたのか具体的に聞きだしていただき、今後の改善に活かしていただければと思います。

海外研修に行けないのは残念ですが、海外の現状や知識、考え方を吸収できる機会は今後も継続していただきたいと思います。

・7～11について

特に意見はありません。

前回との結果を見比べても全体的にコロナの影響が影を落とした結果に感じます。その中でも学校の質を下げずに対応していただいた先生方に感謝いたします。

■小原委員

特にありません。

■菊池委員

教職員の皆さまには、新型コロナウイルス感染対策を講じながらの学校運営・学生支援等で例年どおりの対応が出来ずに新たな取り組みを行っていただき、ありがとうございます。新たな取り組みでご苦勞をおかけいたしますが、引き続き学校運営・学生支援等をよろしく願いいたします。

■藤田委員

特にありません。